

都市再生整備計画 事後評価シート  
結城南部地区

平成23年3月

茨城県結城市

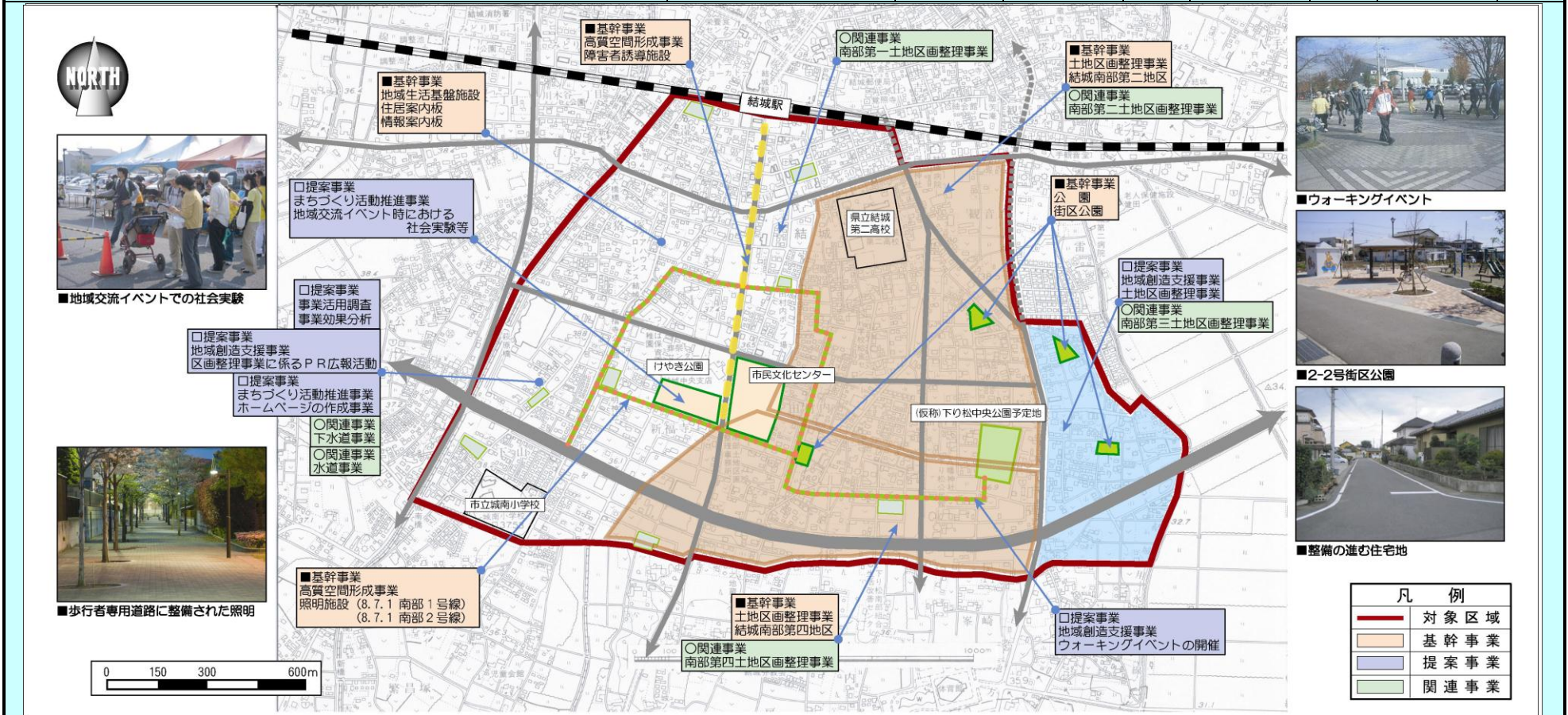
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	結城市		地区名	結城南部地区			面積	214ha		
交付期間	平成18～22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	1349百万円	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	事業名												
	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	公園(2-2号街区公園・3-1号街区公園・3-2号街区公園・4-2号街区公園)、地域生活基盤施設(住居案内板・情報案内板)、高質空間形成施設(障害者誘導施設・照明施設) 土地区画整理事業(結城南部第二地区・結城南部第四地区)										
		提案事業	地域創造支援事業(区画整理事業に係るPR広報活動・結城南部第三土地区画整理事業・ウオーキングイベントの開催) まちづくり活動推進事業(まちづくりホームページ作成事業・地域交流イベント時における社会実験等)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	公園(2-1号街区公園・3-3号街区公園) 地域生活基盤施設(ウオーキング案内板)			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
		提案事業	事業活用調査(地域交流拠点整備計画策定)、まちづくり活動推進事業(地域交流拠点整備計画に係るワークショップの開催・ワークショップへの専門家の派遣)			2-1号街区公園:土地区画整理事業の進捗状況により削除 3-3号街区公園:計画変更により次期計画において整備するため削除 ウオーキング案内板:事業内容の再検討により削除			公園:指標4(公園までの距離)に関連するが、指標及び数値目標は据え置く ウオーキング案内板:指標3(地区への来訪者数)に関連するが、指標及び数値目標は据え置く				
	新たに追加した事業	基幹事業	-			-			-				
提案事業		事業活用調査(事業効果分析)			次期計画での整備対象としたことにより削除			目標4(行政・市民が一体となったまちづくり)に関連するが、目標の変更は行わない					
交付期間の変更	当初	平成18年度～平成22年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響									
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	狭隘道路改善率	%	86	H17	100	H22	モニタリング	評価値	△	あり	目標とする解消率を達成することは出来なかったが、生活基盤となる区画道路の整備が進み道路環境は改善しており、今後、目標を達成する見通しがたち、一定の効果を得ることは出来た。	平成23年4月
	指標2	居住人口	人	7,900	H17	8,400	H22	モニタリング	評価値	○	あり	土地区画整理事業により道路・公園・上下水道等の基盤整備が進み、住宅地としての良好な環境が整ったことにより、居住人口の増加につながった。	平成23年4月
指標3	地区への来訪者数	人/年	22,000	H17	30,000	H22	モニタリング	評価値	○	あり	イベント会場へのアクセス向上や歩行者空間のグレードアップなどの地区の総合的整備により公園を利用したイベント開催による地区のイメージアップに寄与した。	平成24年4月	
													なし
指標4	公園までの距離	m	900	H17	400	H22	モニタリング	評価値	○	あり	公園の整備が進められ、歩いて公園に行く時間の短縮が図られたことにより、地域住民の身近な憩いや交流の場ともなった。	-	
													なし
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	公園や花壇を管理する住民組織数	団体	2	H17	/	/	モニタリング	評価値	/	/	公園や歩行者専用道路の整備により、地域住民による維持管理を行う団体が組織され、行政・住民が一体となったまちづくりが行われた。	平成23年4月
4) 定性的な効果発現状況	土地区画整理事業をはじめとした各種事業の実施に伴い、地区の人口増加や住宅・店舗等の立地が進み、新しいまちとしての魅力や利便性が向上している。また、公園や歩行者専用道路の花壇等の維持管理を行う団体が組織され、それらを利用した各種イベントの開催による参加状況などから、「ふれあいと賑わいの空間」の創出による効果が着実に現れている。												
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等		
	モニタリング	-					都市再生整備計画に記載し、実施できた					-	
		-					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した					-	
		-					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					-	
住民参加プロセス	-					都市再生整備計画に記載し、実施できた					-		
	-					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した					-		
	-					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					-		
持続的なまちづくり体制の構築	○公園愛護協力会					都市再生整備計画に記載し、実施できた					-		
	○歩行者専用道路花壇等管理協力会					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した					●		
	-					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					地域住民と行政の協働による環境維持に務め、行政は必要な支援を行う。		

## 様式2-2 地区の概要

### 結城南部地区(茨城県結城市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値			
<b>快適で安全なゆとりある住環境整備による人口定着と地域の連携による都市活力の創造</b> 目標1: 都市基盤整備により都市機能及び防災機能の向上を図り、安全で快適なまちづくりを行う。 目標2: 良質な公園や情報・案内板の整備により、ゆとりある良好な景観を形成し、避難場所としての機能を併せ持った地域コミュニティの場を提供する。 目標3: 地域交流拠点として多彩なイベント・市民活動による「ふれあいと賑わいの空間」を創出する。 目標4: 地域住民への啓発・研修やワークショップの開催を通じ、まちづくりへの関心を高め、行政・住民が一体となったまちづくりを行う。	狭隘道路改善率	単位: %	86	H17	100	H22	96	H22
	居住人口	単位: 人	7,900	H17	8,400	H22	8,915	H22
	地区への来訪者数	単位: 人/年	22,000	H17	30,000	H22	41,755	H22
	公園までの距離	単位: m	900	H17	400	H22	400	H22



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地区画整理事業の実施により道路や公園などの都市基盤が整備され、居住環境が向上したが、一部に未整備エリアが残されている。</li> <li>けやき公園や歩行者専用道路などを活用したイベントが開催され、来訪者の増加に伴い、地区内への自動車等の交通量が増加しているため、歩行者が安全に歩ける環境づくりに配慮が必要である。</li> <li>住民の意向、要望を把握するためのまちづくりに関するアンケート調査が実施され、行政・住民が一体となったまちづくりに対する意識の高揚が図られた。</li> </ul>
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民の参加による公園づくり・維持管理及び自主的な活動を支援し、地域主体のまちづくりを進める。</li> <li>道路沿道における景観の調和や宅地内の緑化を進め、美しい街並みの形成と維持を図る。</li> <li>土地区画整理事業による未整備箇所の解消を図っていくとともに、だれもが安全に歩行できる環境づくり、災害・防犯対策の強化を進める。</li> </ul>